

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	R S L - 2		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	雪掘りと農村交流を通して持続可能な社会を考える		
担当者名 (Instructor)	西原 廉太(NISHIHARA RENTA) 高野 孝子(TAKANO TAKAKO)		
学期 (Semester)	秋学期他(Fall Others)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)		言語 (Language)	
備考 (Notes)	2011年度以前1年次入学者履修不可 定員20名		

授業の目標 (Course Objectives)

過疎高齢化の進む農村での体験的な学習を通して、現代社会の構造を知り、自然と人間の関係や本質的な豊かさについて問い直し、持続可能な社会の実現について考える。

授業の内容 (Course Contents)

豪雪地帯(新潟県南魚沼市栃窪)でのフィールドワーク。雪掘りを中心とした活動や住民との交流を通して、雪国で暮らすとは何かを理解する。在来知や伝統知、生活・地域文化に触れ、人と自然の共生や豊かさ、コミュニティの意味、社会における市民としての役割を考える。

授業計画 (Course Schedule)

1. フィールドワーク中の生活に関するオリエンテーション
2. 区長または長老の1人から、栃窪集落についてのお話。現状と課題
3. 集落を歩いて把握する
4. 雪掘り講習。安全に動けるように。
5. 地域がこれからの見据えて、活性化のためにどんな取り組みをしているかの講義
6. 集落の四季を写真で見る。冬の位置づけと、それ以外の季節の様子を知り、季節に応じた、人の自然への関わりを見る。
7. 雪掘り1。特に高齢者単独世帯の支援
8. 和かんじきで、観音様まで雪上ハイキング。雪を知り、雪を楽しむ
9. 雪掘り2。特に高齢者単独世帯の支援
10. 雪掘り3。特に高齢者単独世帯の支援
11. 少人数に分かれて、民家にて茶話インタビュー。
12. 納豆づくりか豆腐づくりにチャレンジ
13. 保存食の知恵を学ぶ。大根干しの実践など。
14. ディスカッションと発表、まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

参考資料に上げた本ならびに、事前(説明会、もしくは事前学習)に渡す資料に目を通しておくこと。加えて何か一冊、「限界集落」や「田舎暮らし」に関する文献はたくさん出ているので、目に止まったものを読んでおく。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

最終レポート(Final Report)(15%) / フィールドワーク中の積極的な参加と観察、表現(70%) / フィールドワーク前と後の授業での積極的な参加(15%)

テキスト (Textbooks)

なし

参考文献 (Readings)

岩崎/高野 『場の教育』 (農文協 2010 978-4-540-09225-1)

その他 (HP等) (Others(e.g. HP))

【参考】

・TAPPO南魚沼やまどくらしの学校 <http://tappo.ecoplus.jp/top.php?lang=ja>

【履修登録に当たっての留意点】

- ・履修希望者は、履修登録に関する「説明会」（詳細は全カリ掲示板に掲出）に必ず出席すること。
- ・授業は「事前・事後学習」（池袋キャンパス）＋「学外実習（フィールドワーク）」（3泊4日／南魚沼市）で行われ、全日程に参加しなければならない。

①説明会：7月14日（火）12:20～13:10 池袋キャンパス5号館5324教室

②事前学習：12月12日（土）13:15～16:30 池袋キャンパス10号館X301教室

③学外実習（フィールドワーク）：2016年2月5日（金）～8日（月） 新潟県南魚沼市栃窪

上記、「授業計画」は、フィールドワークの内容を示す。

④事後学習：2月26日（金）13:00～16:00 池袋キャンパス10号館X301教室

- ・履修登録者（参加者）は、参加費として22,000円程度（保険料を含む）が必要となる。履修登録完了後、参加費納入等、学外実習（フ

ィールドワーク）に関する手続きを立教トラベルプラザ経由で行う。なお、参加者が少ない場合には参加費が変る可能性がある。ま

た、参加費とは別に、実習地までの往復の交通費（集合地：JR塩沢駅）を自己負担する。

- ・原則として、履修登録後の辞退は認められない。やむを得ない理由で辞退を申し出る場合には、一定の手続きを経る必要がある。辞退

が認められた場合でも、キャンセルポリシーに定める取消料が発生するため、参加費との差額を返金する

。

（授業開始日20日前から：参加費の20%、授業開始日7日前から：参加費の30%、授業開始日前日から：参加費の40%、授業開始日当日から：参加費の50%、無連絡での不参加及び授業開始後：参加費の100%）

- ・授業についての指示等は、CHORUSを利用する場合がある。使用方法については各自で習熟しておくこと。

注意事項 (Notice)